

涌泉寺だより

世間の法に染まらざること

蓮華の水に在るが如し

(従地涌出品第十五)

平成二十三年は庫裡の改修工事に全力を尽くし、お陰様で庫裡も無事に完成致しました。大変ありがたいことです。お檀家皆様にも法事等でご利用いただき、色々と感想をお聞きしています。

今回の改修工事は特に老朽化の改善、更には今後のお寺をどのように存在させていくことが良いのかを考え、進めてきました。お寺の存在意義は色々と考えられますが、地域性もあり、すべての寺院に当てはまるものは難しいようにも思います。日蓮宗でも最近、寺院の活性化のために「地域社会のための お寺の活用アイデア募集」と案内が出ており、どこのお寺も試行錯誤していることが窺えます。

オウム真理教の裁判もほぼ終わりましたが、それでも名前を変えて、まだ活動を続け更には活発化しているともいわれています。

この違いは一体何なのでしょう。報道は誇張していますし、ほぼ「悪」という前提での報道しかありませんのでどこまで本当か分かりませんが、既成宗教は自力ではどうしようもなく、新興教団は如何わしいとされながら、信者数を増やし活動を活発化させている現状です。

以前、新興教団に毎月通っている人に、通うことは邪道かと問われたことがあります。このことは、世間の噂では良くないとされていながらも、自身はそこへ通うことによって何らかの安心をえているが、本当にこれで良いのかという不安があるからだと思います。日本人は寛容で宗教に関しても同じであることは皆様のご承知の通りので、このような事例は多く聞きます。初詣は神社で、お葬式は・・・など。

しかしながら日蓮聖人の教えからすると先の方は邪道です。これをつき進めるといわゆる折伏・不受不施になってしまい、日蓮聖人の教えは「摂受」か「折伏」かという永遠の難題にとらわれてしまいます。

お釈迦さまは「中道」ということをお示しになりました。世の中全てはバランスではないかと思うことがあります。人類はバランスが取れているのでしょうか、また取る方向に進んでいるのでしょうか。中道の考えからすると良いことだけでは駄目で、悪いこともなくてはいけないのでしょうか。お釈迦さまは、衆生救済をお説きになられているので、全てが善になれることを示されているとも思うのですが。

私たちの存在は分らないことばかりですが、「不染世間法如蓮華在水」のように、ただ人々のニーズに応えるのではなく、世の中に生きながらも永遠の真理を求め考えていけるように、そして心静かに色々なことを考えることが出来る空間としてのお寺になればと思います。世間は急激な変化をしていますがお寺は変わらずに、多くの人々を受け入れる空間であるべきだと考えています。平成二十四年も努力していきます。

お知らせ

庫裡改修工事完成

お檀家の皆様には八月十三日～十五日の間庫裡の内覧会をさせていただいたところ、沢山の方にご覧いただきありがとうございました。うございました。後、九月三日に引き渡しを受けました。工事期間中は何かとご不便をお掛けし申し訳ございませんでした。が、皆様のご理解ご協力のお陰で、事故なく完了できましたこと感謝しております。

九月十一日には総代・堂講、工事関係者等の皆さん出席の下完成式を執り行わせていただきました。今回、お檀家皆様には、礼状、記念品を郵送等で失礼いたしました。が、何卒御了承くださいませ。

今日寺族一同快適に生活させていただいております。お檀家皆様のお力添えで更に良い庫裡となりました。これから沢山の方にご利用いただき、心地よい場所になっていくよう努力することが、今回ご協力いただいた皆さまへのご報恩であると思っています。小さなことしかできませんが、頑張っていきます。

※行事の際おみ足の不自由な方は、**本堂正面階段ではなく、庫裡玄関をご利用下さい。**

庫裡の催し

前回の涌泉寺だよりで、秋には落語を予定させていただいていました。今年も桂よね吉さんをお願いし、十一月二十三日落語会を開催させていただきました。今回で三回目になります。ファンの方や案内をご覧になられた方、色々な方が毎回ご参加いただいています。今後も定期的に企画出来ればと思っています。お檀家の皆様の中でもご利用になられたい方は、ぜひお問い合わせ下さい。

ホームページ

ホームページを少し変えさせていただきました。送り火・題目踊り、保育園紹介など増やさせていただきました。最近はお寺もホームページを持つことが当たり前になっており、先の落語会などもホームページをご覧になられて参加いただく方もいます。お檀家の皆様をご覧になる必要はありません。かとも思いますが、当山は伝統あるお盆行事がありますので、少しでも多くの方に知っていただければと思います。

本年は庫裡改修工事が無事終了したことに、とても感謝しております。少しずつ着実に涌泉寺が継承されていくように一日一日努力して参ります。

工事期間中は総代、堂講さんには度々お寺に足を運んいただきました。お陰で庫裡以外の気になる場所も指摘いただき本堂、境内も同時に整備いただき感謝しております。

隔年で予定させていただいている団参ですが、平成二十四年三月三、四日（土、日）で中四国方面を企画しております。住職出身地愛媛県四国中央市、経王寺にも参拝の予定です。一月中にはご案内できるかと思えます。沢山の皆様にご参加いただければ大変ありがたく思いますので、よろしくお願い致します。